

有限会社 市村造園 環境行動計画

取組方針

有限会社 市村造園では、造園設計施工・管理サービス（芝生管理・樹木管理・樹木伐採・草地管理等）工事用樹木卸販売を中心に、お客様のニーズに合った事業活動をいたしております。当社の事業活動を遂行していく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら、進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするため、以下の取り組みを社員一丸となって推進します

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

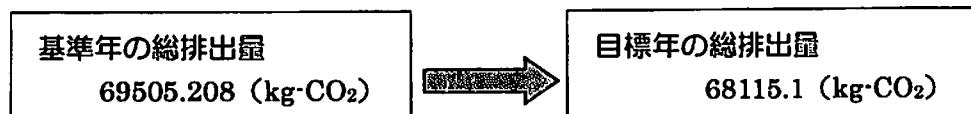
平成27年2月26日

有限会社 市村造園

代表取締役社長 市村 富五

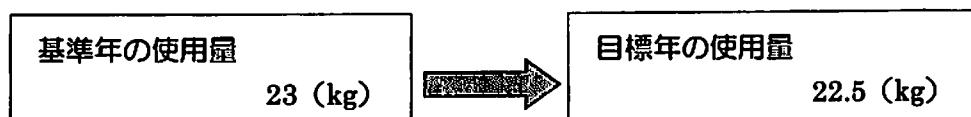
27年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも25年です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する

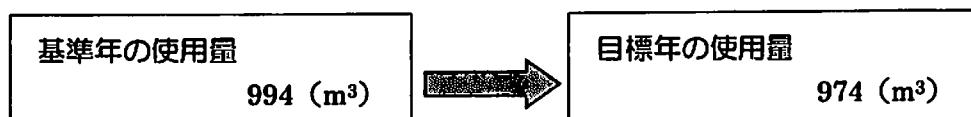


【目標2】 産業廃棄物の排出量の削減と適正管理を推進する

【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標4】 水使用量を2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 事務室の空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する
- ② 屋休みの消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ③ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ④ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく
- ⑤ ノー残業デーを設ける
- ⑥ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する

(車両での取組)

- ⑦ アイドリングストップを徹底する
- ⑧ エコドライブに取り組む（急ブレーキ・急発信等）
- ⑨ 車両の点検を定期的に行う
- ⑩ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める
- ⑪ 現場に行く際の必要機材、持ち物の確認を徹底する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ① 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ② シュレッターの使用は機密書類に限定する
- ③ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ④ ファイル・フォルダー等は繰り返し使用する
- ⑤ 再使用。リサイクルしやすい製品を優先的に購入する
- ⑥ 詰め替え可能な製品を優先的に購入、使用する
- ⑦ 製品の取り扱いを丁寧にし、長期間使用するよう努める

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ① 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ② 使用済み用紙の裏面を利用する
- ③ 書類、資料の電子データ化を進める
- ④ コピーをする際、必要性を確認する
- ⑤ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する
- ⑥ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

【取組4】 水使用量の削減

- ① 水道管からの漏水を定期的に点検する
- ② 日頃から 意識的に節水に努める
- ③ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ④ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ⑤ 水道蛇口に節水こまを設置する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。